

令和2年度事業実績について

1 事業の概要

(1) 学校給食調理事業

① 給食の実施等

給食の内容を主食（米飯またはパン、麺）、副食（主菜、副菜）、デザート（果物等）、牛乳という構成により実施した（1日当たり約9,400食を調理）。

1食につき小学校240円、中学校270円を学校給食費として保護者から徴収した。献立内容を周知するために、毎月、「献立表」を児童生徒に配布するとともに年3回発行する「給食だより」には、学校給食の話題、家庭での好ましい食事のあり方等を掲載し、食育の啓発を図った。特に、令和2年度は「カルシウムをとろう」を目標とし、献立表のコラム欄に成長期に大切な栄養素であるカルシウムの紹介、カルシウムを多く含む食材、体へのはたらき等を紹介した。（いわし、小えび、豆腐、大豆、切り干し大根、納豆、小松菜、菜花、牛乳）

学校の臨時休業に伴い、令和2年4月分14回、5月分18回、6月分5回の計37回が中止となり、7月分は、夏休みの短縮により、給食回数が7回増加をした。

6月の献立は、新型コロナウイルス感染症予防対策として、配膳の過程での感染防止のため副食を2品とし、少ない品数で栄養摂取ができるよう具沢山の汁物等の提供や、パンの日は個包装をして提供した。また、6月分の給食費は、保護者への負担軽減策として無償とした。

② 地産地消の取組み

市内産の農産物としては、米飯（週4回以上）は市内産の「あいちのかおり」等を126回（85,165kg）、野菜は、大根、白菜、たまねぎ等15種類（7,997kg）を使用した。県内産の農畜産物については、1年間を通して野菜、豚肉、卵、牛乳等の使用拡大に努めた。

令和2年6月19日の「愛知を食べる学校給食の日」には、「愛知の大根葉ごはん、牛乳、いわし八丁みそ煮、親子煮、蒲郡みかんゼリー」、10月20日の「日進を味わう学校給食の日」には、「サンドイッチバンズパン、牛乳、チキンカツ、ボイル野菜、豆乳パンプキンスープ」、令和3年1月19日の「食育の日/愛知を食べる学校給食の日」には「ごはん、牛乳、みそかつ、小松菜のごまあえ、吉野汁」の献立を実施し、小松菜、にんじん、市内産じゃが芋、市内産新たまねぎ、市内産かぼちゃ、市内産白菜、市内産だいこん、牛乳等の県内産の食材を多く使用した。

③ 郷土料理等の取り入れ

代表的な取組みとして、季節に合わせて夏野菜カレー、豆乳パンプキンスープ、くりごはん、さつまいもご飯等を取り入れた。令和3年1月24日～30日の「全国学校給食週間」には郷土料理（にんじんごはん、五目きしめん、ひきずり、みそおでん、ういろう等）の献立を実施した。

④ 学校給食センター運営委員会

会議を 2 回開催し、次の案件について審議した。(運営委員会の構成は、市内小中学校長代表 3 名、市内小中学校 PTA 代表 3 名、医師代表 2 名)

- ・令和元年度事業実績について
- ・令和 2 年度事業計画について
- ・令和 3 年度基本方針と目標について
- ・令和 3 年度給食実施計画について
- ・令和 3 年度学校給食用物資納入業者（追加登録）について等

⑤ 学校給食連絡会

会議を 10 回開催し、前月分の反省と翌々月分の献立（案）について意見交換を行った。

(連絡会の構成は、各小中学校の給食主任教諭、栄養教諭等、調理員)

<調理実績>

	元年度		2 年度	
	回数	食数	回数	食数
西小	171	141,183	163	135,207
東小	167	104,229	161	102,478
北小	170	144,404	163	139,598
南小	170	170,138	161	164,011
相野山小	170	46,513	162	43,884
香久山小	171	129,296	162	118,895
梨の木小	171	113,230	163	112,166
赤池小	171	139,200	163	136,152
竹の山小	170	95,212	163	89,956
北小青葉分校	166	5,436	161	4,409
小学校計		1,088,841		1,046,756
日進中	160	113,555	159	121,597
日進西中	161	147,320	156	136,444
日進東中	158	99,053	154	95,881
日進北中	163	69,050	158	64,693
日中青葉分校	154	4,586	154	4,728
中学校計		433,564		423,343
※ その他	173	9,246	164	9,196
計		1,531,651		1,479,295

<食べ残し量（副菜）>

単位：g/食

	元年度	2 年度
小学校	14.1	17.6
中学校	5.3	6.9
平均	11.6	14.5

<主な業務委託>

単位：円

業務名	元年度	2年度
学校給食調理等業務	127,527,000	122,265,000
給食配送業務	34,749,569	52,020,691
腸内細菌検査等業務	232,404	267,960
事業系一般廃棄物収集運搬処理業務	2,566,540	3,071,400
産業廃棄物収集運搬処理業務	3,603,408	3,382,846

<見学会>

種別	人数	備考
見学会	28	5月、7月、9月の3回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止とした。 11月から奇数月及び2月に新型コロナウイルス感染症対策を講じて、市内在住者及び転入予定者を対象とし、調理風景、施設の見学とともに給食の試食も併せて開催。
学校行事	2 (実数)	9月7日 臨地実習2名 9月8日～9月11日 臨地実習1名 11月24～11月27日 臨地実習1名 小学校の施設見学会、施設案内は、新型コロナウイルス感染症の状況から児童や職員等の安全を考慮し、受入中止とした。 中学生の職場体験は、新型コロナウイルス感染症の状況から生徒や職員等の安全を考慮し、受入中止とした。
計	30	

※ 令和元年度 764名

<栄養職員による栄養指導等>

対象	回数	テーマ
小学校3年生	5	「望ましい食生活」を基本テーマに栄養バランスを考えた食事ができる子どもの育成を目指して実施した。
小学校5年生	5	
中学校1年生	4	
合計	14	

※全校に栄養指導の予定をしていたが新型コロナウイルス感染症の状況から、申出のあった相野小、竹の山小、北中学校の3校で実施した。

(2) 給食センター施設・設備維持管理事務

＜主な業務委託＞

単位：円

業 務 名	元年度	2年度
汚水処理施設維持管理業務	1,258,950	1,430,000
汚泥処理業務	898,160	1,892,000
警備業務	365,586	368,940
厨房機器保守点検業務	2,035,000	2,035,000
清掃業務	981,000	788,700
建物等総合管理業務	6,468,060	7,133,500
食缶洗浄機入替工事監理業務	864,000	—
真空冷却機入替工事監理業務	825,000	—
蒸気配管改修工事設計業務	462,000	—
蒸気回転釜入替工事設計業務	293,700	—
蒸気配管等更新監理業務	—	418,000

＜主な修繕＞

修 繕	金 額 (円)
調理室塗床修繕工事 2件	4,455,500
食器カゴ再コーティング 2件	613,800
消毒保管機修繕 6件	482,218
トイレ修繕 2件	249,700
洗浄室コンセント回路増設	682,000
厨房系統LPガス設備修繕	248,600
スライサー刃物研磨修繕	238,920
配送用コンテナ修繕 4件	578,600
蒸気ボイラー水中柱修繕	407,000
コンテナ洗浄機修繕	381,700
エアカーテン取替修繕	693,000

＜主な工事＞

工 事	金 額 (円)
宅内配管改修工事	18,139,000
蒸気配管等更新工事	14,080,000
蒸気回転釜入替工事	6,050,500
前処理室空調設備更新工事（繰越明許）	1,375,000
コンテナ洗浄機修繕工事（繰越明許）	2,838,000

＜主な備品＞

備 品	金 額 (円)
食缶類購入 10件	2,754,368
配送用コンテナ購入	770,000

(3) その他

① 給食への異物混入

混入物	材料由来	調理由来	基本物資	計
毛髪	1	2	1	4
ビニール類	0	3	0	3
昆虫等	5	3	0	8
動物の骨	11	0	0	11
その他	2	4	5	11
計	19	12	6	37

※ 令和元年度 33件

② 食物アレルギー対応

- ・食物アレルギー対応の必要な児童・生徒には、アレルギー原因食品を含む料理は配膳していない。
- ・アレルギー情報として、毎月の献立、料理別アレルギー物質一覧表、配膳図一覧表を、学校を通して該当保護者に提供した。
- ・食物アレルギーの原因食品の多くを占める乳・卵アレルギーへの対応として、「乳・卵抜き献立」を実施した。(131/164回)
- ・ホームページに毎月の献立を公開した。

③ 食材の放射性物質検査

- ・安全確保のため、国の指示する17都県で生産された青果物等について、「公益財団法人愛知県学校給食会」等に依頼して、放射性物質測定を実施した。

検査対象：野菜類

(はくさい、ねぎ、大根、さつまいも、えのきたけ、じゃがいも、しめじ、セロリー、ズッキーニ、にんじん、きゅうり、ごぼう、キャベツ、小松菜、パセリ、ピーマン、さつまいも、チンゲン菜)

④ 給食センター新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナウイルス感染症等の影響で調理業務ができなかった場合の対策と、給食継続のために給食用物資納入業者の支援事業を実施した。

ア 緊急時食材の購入

新型コロナウイルス感染症等の影響で給食を調理提供できない等の緊急事態に備えて、緊急時用の食材（レトルトカレー）を購入し、市内小中学校に備蓄品として保管した。

購入金額：2,745,792円、

購入数：小学校150g7,000食、中学校250g3,150食

イ 学校給食継続に係る奨励金

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のための学校の臨時休業期間後も、学校給食を滞りなく継続して提供できるよう、学校給食用物資納入登録業者の安定した事業継続のため奨励金を支給した。

奨励金の総額：13,272,831円

対象物資納入登録業者：30社

2 学校給食センター運営に関する決算の内訳

(1) 歳入決算額

単位：円

内 容	収入額	前年度収入額	比 較
① 学校給食費徴収金	330,030,241	378,430,741	△48,400,500
② 駐車場使用料	603,000	461,630	141,370
③ 学校臨時休業対策費補助金	7,800,000	0	7,800,000
④ 雑入	720	465	255
合 計	338,433,961	378,892,836	△40,458,875

① 学校給食費徴収金

1食につき、小学校240円、中学校270円を学校給食費として徴収した。
(アレルギーにより牛乳を摂取しない場合は、50円を差し引いた金額)

<収入未済額>

	2年度末未済額		2年度中収入額	
19年度分	3件	58,920円		
20年度分	3件	35,430円		
21年度分	1件	5,000円		
22年度分	4件	47,730円		
23年度分	4件	22,400円		
24年度分	4件	40,605円		
25年度分	3件	64,900円		
26年度分	7件	131,040円		
27年度分	5件	147,985円		
28年度分	5件	108,450円		
29年度分	3件	126,030円		
30年度分	2件	89,370円		
元年度	3件	88,560円	9件	77,910円
2年度	3件	29,312円		
合計	50件	995,732円	9件	77,910円

② 駐車場使用料

・日進アシスト(株)社員13名～17名の駐車場使用料1人3,350円/月

③ 雑入

・食器引取料(破損食器(240kg)の買い取り代金) 720円

(2) 歳出決算額

単位：円

内 容	予算額	支出済額	前年度決算額
① 人件費	34,458,000	34,263,736	29,966,368
② 学校給食調理事業	626,551,000	603,882,253	599,786,438
③ 給食センター施設・設備 維持管理事務	76,713,000	70,172,724	132,871,767
④ 給食センター新型コロナ 対策事業	16,019,000	16,018,623	0
合 計	753,741,000	724,337,336	762,624,573

< 賄材料費の内訳 >

単位：円

	元年度	2年度
4	25,902,289	564,433
5	40,823,323	0
6	42,329,775	38,756,497
7	30,038,259	47,260,823
9	38,845,013	47,161,235
10	43,988,566	50,902,131
11	44,830,688	42,771,718
12	34,013,330	39,472,746
1	38,501,090	35,072,727
2	41,054,376	40,949,527
3	3,062,126	35,804,382
合計	383,388,835	378,716,219

< 燃料費及び光熱水費 >

	元年度		2年度	
	使用量	金額	使用量	金額
LPガス	1,808 m ³	1,270,126 円	1,758 m ³	1,245,387 円
都市ガス	158,537 m ³	16,292,035 円	144,700 m ³	13,361,810 円
ガソリン	288.89 ㍓	43,745 円	285.64 ㍓	38,666 円
水道	34,462 m ³	10,222,190 円	31,320 m ³	9,444,069 円
電気	504,242 kw	9,783,383 円	490,408 kw	8,818,859 円